

SABHC(サーベック)

アンカーボルト劣化判定システム



アンカーボルト劣化判定システムは、
アンカーボルトのねじ山欠損やき裂を検出します。

特許登録済:特許第6088088号

特許登録済:特許第7051532号

特許登録済:特許第7315345号

NETIS 登録番号:QS-180039-A

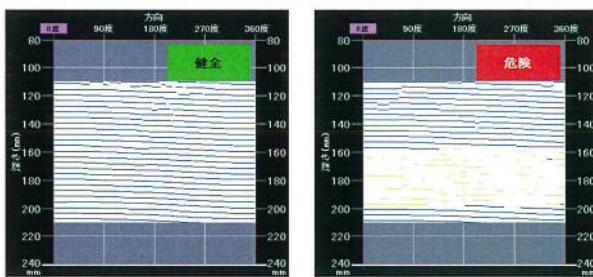
SABHC Cタイプmini

- 従来のSABHC Cタイプでは点検が出来なかつた狭い場所での点検を可能にしました。
- SABHC Cタイプminiに合わせて研削機の小型化も実現しました。
- 既存のSABHCに追加搭載が可能です。



- 展開図の点検結果と同時に4段階での判定結果を表示します。

- 欠損点検治具の設置不良時は点検不良として表示されます。



*「SABHC アンカーボルト劣化判定システム」は、(株)ネクスコ・エンジニアリング北海道との共同開発品です。

SABHC [Semi automatic Anchor Bolt Health Checkup]

Kanadevia
株式会社カナデビアエンジニアリング



SABHC Cタイプ

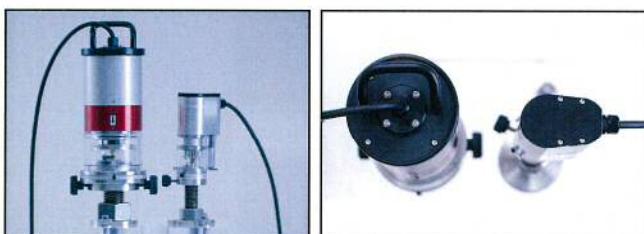
オプション紹介

■SABHC Cタイプmini

■概要

- 欠損点検治具の小型化。

治具の小型化に伴い、研削機の小型化も実現。

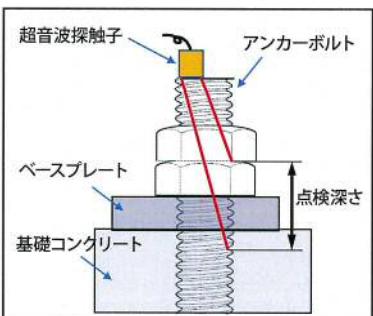


■適用ボルトサイズと点検深さ

- 適用ボルトサイズは、M18、M20、M22、M24、M27の5種類です。

- 点検深さは、ボルトサイズにより下表の通り、欠損発生範囲を網羅しています。

- 点検深さは、ボルト頭部からの距離です。



ボルトサイズ	点検深さ (mm)
M18	45~70
M20	50~80
M22	55~100
M24	60~110
M27	50~120

■SABHC き裂点検適用ボルトサイズの拡大

■概要

- 従来は、M18~M42の9サイズに適用が可能でした。
- ボルトサイズの拡大では、M12、M14、M16の3サイズの点検を可能としました。
- 垂直探触子は専用の物を準備しました。

■SABHC 判定支援システム

■概要

- 欠損点検結果の360度展開図からの判定を支援します。
- 判定は、下表の4段階の判定を行います。
- 結果表示とともに判定結果を表示します。
- 欠損点検治具の設置不良も”点検不良”と表示することにより再点検の判断を容易としました。

■判定支援システムによる4段階の判定と点検不良時の表示

ボルトの状態/点検自体の判定	判定表示
健全なボルト	健全
欠損(初期)が発生したボルト	欠損(Level : 1)
欠損が発生したボルト	欠損(Level : 2)
局部的な欠損または割れ発生	危険
点検治具が正確にセットされていない	点検不良

■判定支援システムの表示例

